

## 計算書類に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 移動平均法により会計年度末における時価をもって評価
- (2) 棚卸資産の評価方法 先入先出法に基づく原価法により評価
- (3) 固定資産の減価償却の方法 定額法
- (4) 引当金の計上基準

①退職給与引当金 職員の退職給付に備えるため、当法人で採用している大分県退職共済制度に基づいて、当期末における大分県社会福祉協議会への事業所負担の掛金累計額を計上しております。

### 3. 重要な会計方針の変更

該当なし

### 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉施設等退職手当共済  
大分県社会福祉協議会 大分県民間社会福祉施設職員退職共済

### 5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

#### 1. 法人本部

#### 2. つくし園

①医療型障害児入所施設つくし園

②療養介護すぎな園

③生活介護ぐっでい事業

④相談支援事業 ポケット

⑤生活困難者相談支援事業 つくし園

#### 3. 修光園

①修光園 生活介護

②修光園 施設入所支援

③修光園 短期入所

④ケアホーム修光園

4. 望箭荘

- ①特別養護老人ホーム望箭荘
- ②デイサービスセンター箭海荘
- ③望箭荘ショートステイサービス
- ④望箭荘介護保険サービスセンター
- ⑤ヘルパーステーション箭海荘
- ⑥生活困難者相談支援事業 望箭荘

5. 望箭荘やまくに

- ①特別養護老人ホーム望箭荘やまくに
- ②望箭荘グループホーム山国

6. 箭海荘

- ①有料老人ホーム箭海荘

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物	1,334,321,178	0	67,252,424	1,267,068,754
建物附属設備	5	9,112,342	0	9,112,347
合 計	1,334,321,183	9,112,342	67,252,424	1,276,181,101

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し  
該当なし

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。  
該当なし

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。  
該当なし

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物 基本財産	2,434,624,334	1,167,555,579	1,267,068,755
建物付属設備 基本財産	122,399,331	113,286,984	9,112,347

建物 固定資産	8,823,520	7,238,176	1,585,344
建物付属設備 固定資産	644,037,230	451,566,407	192,470,823
構築物	277,929,340	214,415,253	63,514,087
車両運搬具	57,459,775	52,505,462	4,954,313
器具・備品	253,268,892	207,265,953	46,002,939
機械・装置	23,123,630	13,728,323	9,395,307
無形固定資産	17,670,989	15,522,309	2,148,680
合 計	3,839,337,041	2,243,084,446	1,596,252,595

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	200,688,180	0	200,688,180
未収金	300,109	0	300,109
合 計	200,988,289	0	200,988,289

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び

純資産の状態を明らかにするために必要な事項

事業活動計算書の国庫補助金等特別積立金取崩額21,283,685円と基本財産他固定資産明細書の当期減価償却額（うち国庫補助基金等の額）21,209,214円との差額74,471円については、つくし園においてNHK歳末助け合い募金授受に伴う利用者への支出のための国庫補助金等特別積立金の取り崩しを行ったことによるものである。